

地域支援の実際
【講義 03C】 コミュニケーション支援
 地域生活・職場での支援

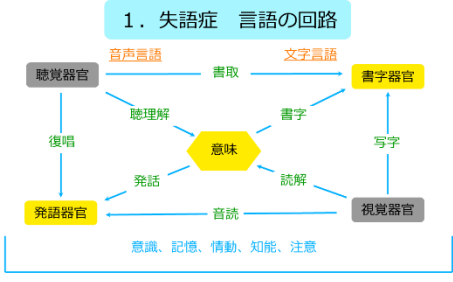
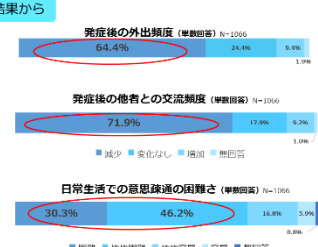
科目	テキスト	時間
コミュニケーション支援（地域生活・職場での支援）	PowerPoint スライド/mp4 動画	40 分

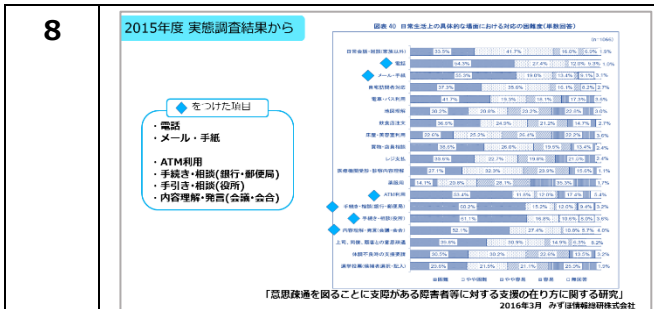
研修のねらい

失語症向け意思疎通支援事業について理解する。失語症以外の高次脳機能障害によるコミュニケーション障害の特徴と対応方法について理解する。

研修内容

失語症の場合の失語症者向け意思疎通支援事業
 失語症以外の高次脳機能障害によるコミュニケーション障害の特徴と対応
 高次脳機能障害によるコミュニケーション障害の症例提示

番号	スライド	注意事項
2	<p style="text-align: center;">講義の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 失語症の場合 <ul style="list-style-type: none"> 失語症者向け意思疎通支援事業について 失語症以外の高次脳機能障害のコミュニケーション障害の場合 <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションにおいて問題となること 対応の方法 症例提示 <ul style="list-style-type: none"> 高次脳機能障害の例 	<p>全体の時間配分によっては、このスライドは提示するだけでもよいと思います。</p>
3	<p style="text-align: center;">1. 失語症 言語の回路</p> 	<p>講義をする方は以下の説明を読み上げながら該当する部分をポインターで示してください。太字で示した部分になります。</p> <p>受講生は説明を聞きながら図のどこを見ていけばよいのかがわかりますので、理解しやすいと思います。</p>
7	<p>2015年度 実態調査結果から</p>  <p>「意思疎通を図ることに支援がある障害者等に対する支援の在り方に関する研究」 2016年3月 みずほ情報総研株式会社</p>	<p>必要に応じて、グラフをポイントしていただくとわかりやすいと思います。</p>



グラフが細かいので、水色の四角の項目については太字の部分を読み上げながら、ポインターで示していただくとよいと思います。

9 失語症者向け意思疎通支援者養成カリキュラム(案)の目標 (2015年度)

養成目標: 失語症者の日常生活や支援の在り方を理解し、1対1のコミュニケーションを行うための技術を身につける。さらに、日常生活上の外出に同行し意思疎通を支援するための最低限必要な知識及び技術を習得する。

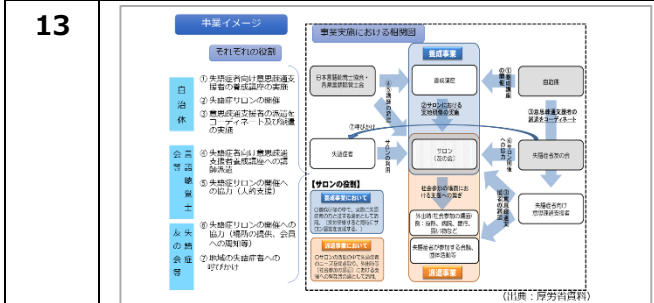
到達目標: 失語症者との1対1の会話を行えるようになり、買い物・役所での手続き等の日常生活上の外出場面において意思疎通の支援を行えるようになる。

養成目標: 多様なニーズや場面に応じた意思疎通支援を行うために、応用的な知識とコミュニケーション技術を習得するとともに、併発の多い他の障害に関する知識や移動補助技術を身につける。

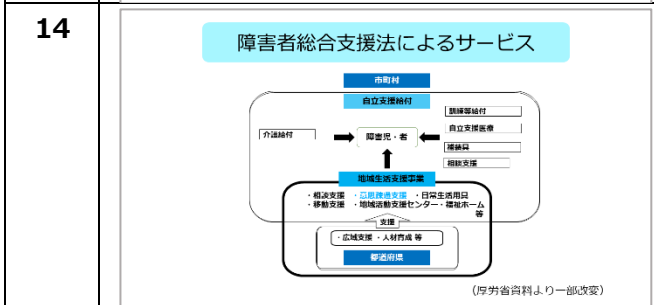
到達目標: 電車・バスなどの公共交通機関の利用を伴う外出や複数の方への支援、個別訪問等の場面を想定し、失語症者の多様なニーズに応え、意思疎通の支援を行えるようになる。

講義される方 時間数の制約がある場合は、全部を読み上げる必要はなく、必修科目と選択科目の養成目標と到達目標はスライドに示す通りです。として先に進んでもかまいません。

講師をされる方は時間の加減で、選択科目はスライドの通り、必修科目に比べ、範囲が広い応用という内容であることだけ述べるにとどめても良いと思います。



講義される方は太字部分を読み上げながら、図の中の該当部分をポインターで示してください。



講義される方は特に太字の部分を読み上げながら、図中の該当部分をポインターで示します。

18 意思疎通支援事業の実施状況 (件)*

	養成事業	派遣事業
2018年度	13	-
2019年度	19	3
2020年度	26	7
2021年度	42	10
2022年度(予定)	42	22

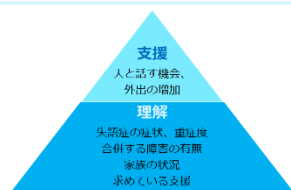
* 単独の自治体の他、政令指定都市や中核都市との共催も含まれている。
(2022年3月日本言語聴覚士協会 士会対象アンケート調査結果から)

講義される方は、話しながら該当するスライドの部分を読み上げながら、ポインターで示してください。

19

失語症のある人の
社会参加を促進するためにできること

失語症のある人それぞれの理解が地域、社会で支える支援の基礎である。



講義される方は、話しながら該当するスライドの
部分をポインターで示してください。